

資料 1

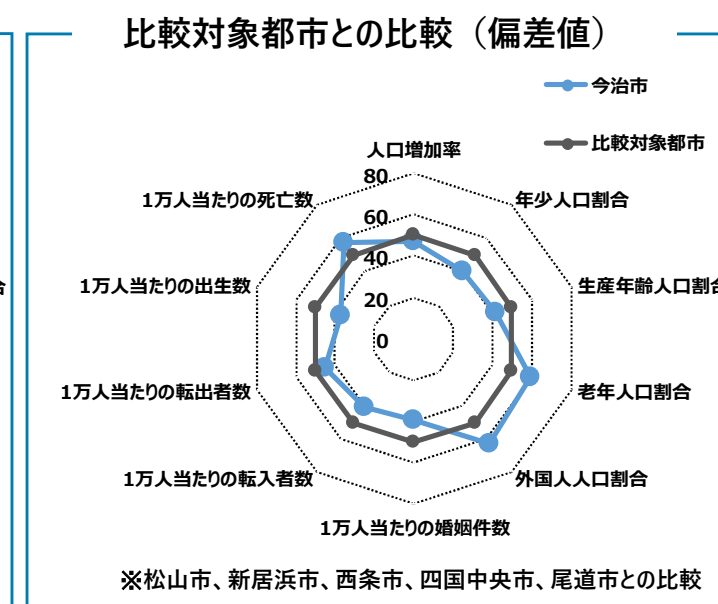
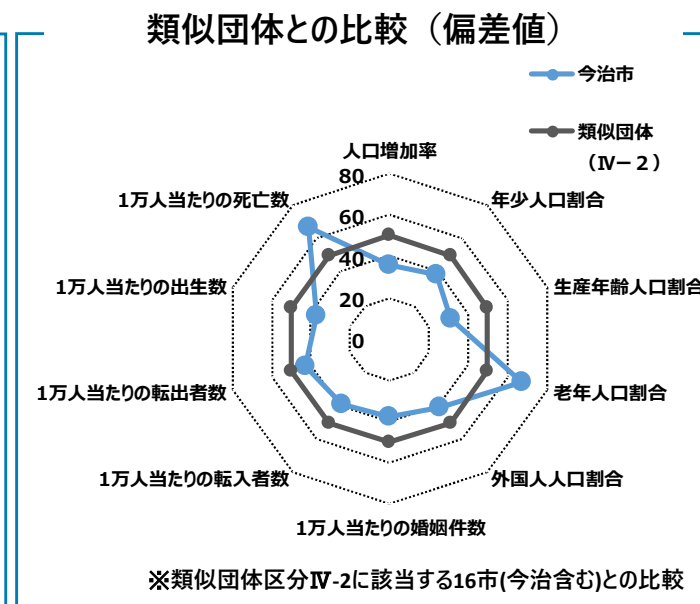
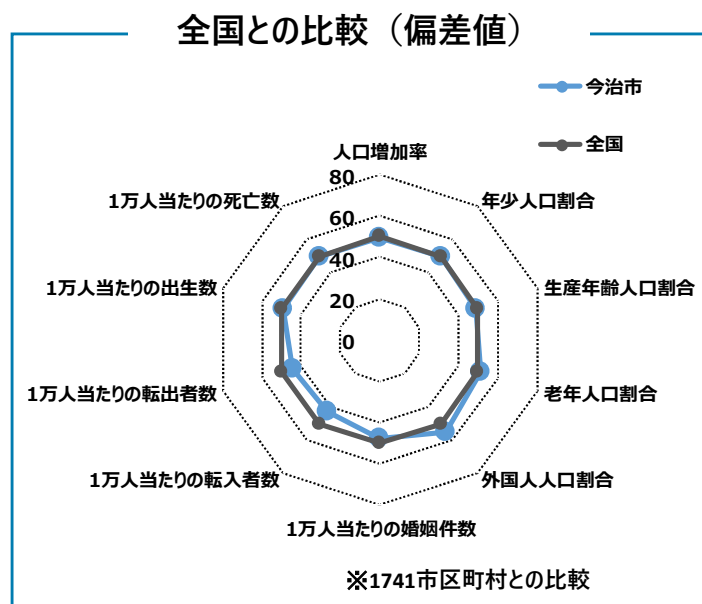
今治市総合計画策定に係る追加調査



①今治市人口関連指標レーダーチャート分析 結果

前回意見：全国のデータと比較して本市の強みや弱みを把握し、そのエビデンスを基に政策を打っていく必要がある。

分析の概要	今治市の人口に関する各指標が、全国や類似団体と比べてどの程度の水準にあるのかを示すため、「全国」「類似団体（Ⅳ-2）」「比較対象都市」と比較し、レーダーチャートで可視化しました。
分析結果サマリー	・類似団体や比較対象都市と比べて人口増加率が低く（人口減少が進行）、年少人口や生産年齢人口の割合が少ない一方で、老年人口の割合が高く、少子高齢化が進んでいることがわかります。 ・類似団体や比較対象都市と比べて出生数が少なく、死亡数が多いため、自然減少が進んでいることがわかります。一方で、社会動態は比較的安定しているのが特徴です。 ・今治市は、全国や比較対象都市と比べると外国人人口割合が多い傾向にあります。



⇒人口動態の改善のため、出産・子育てしやすい環境づくり、若い女性の人口減少を抑制していくこと外国人にも選ばれる多文化共生のまちづくりが重要である。

②転出者アンケート調査

前回意見：転出される方の要因を調査する必要がある。

今治市から転出される理由

● 調査の目的

本市の人口減少抑制施策の参考とするため

● 集計期間

平成31(令和元)年4月～令和6年11月

● 調査の方法

調査対象 今治市から転出する市民
実施方法 市民課窓口での配布

● 集計結果

回収数 7,222件
アンケート結果に基づく転出者数
9,107人

転 出

記入日：令和 年 月 日

今治市から転出される方へ ～アンケートにご協力をお願いします～

本市の人口減少抑制施策の参考にさせていただくため、
本市から転出される方を対象にアンケート（無記名）を行っています。

Q1 今治市から転出される理由を1つだけお答えください。（○をつけてください）

- 1 進学（大学・高校・専門学校など）のため
- 2 初めての就職のため
- 3 転職・起業・再就職のため
- 4 転勤のため
- 5 結婚のため
- 6 住宅事情（持ち家の購入、通勤・通学に便利など）
- 7 病院や福祉施設への入院・入所、介護や同居など家庭の都合
- 8 その他（ ）

Q2 転出先の住所はどちらですか。

Q3 今回転出される方の家族構成・年齢・人数をご記入ください。

① 家族構成（あてはまるものに○をつけてください）

☐ 単身
 ☐ 夫婦のみ
 ☐ 夫婦と子
 ☐ その他

② 年齢・人数（下表にご記入ください）

年齢	男性	女性	年齢	男性	女性
～19歳	人	人	50～59歳	人	人
20～29歳	人	人	60～69歳	人	人
30～39歳	人	人	70～79歳	人	人
40～49歳	人	人	80歳～	人	人

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

回答結果は、個人を特定しない方法で集計し、
行政サービスの向上のため活用させていただきます。

分析結果

- 「**4 転勤のため**」が24.9%と最も多く、次いで「**3 転職・起業・再就職のため**」が20.6%、「**2 初めての就職のため**」が15.3%で多くなっている。（**仕事に関連する理由が全体の60.8%**）
- 今治市からの転出者を減少するために、20代-40代の働き盛り世代が、**今治市で働きたいと思われるよう、雇用・労働環境の充実**が求められている。

今治市から転出される理由

転出理由	回答割合	該当人数
1 進学（大学・高校・専門学校など）のため	7.2%	656
2 初めての就職のため	15.3%	1,391
3 転職・起業・再就職のため	20.6%	1,868
4 転勤のため	24.9%	2,256
5 結婚のため	7.7%	702
6 住宅事情（持ち家の購入、通勤・通学に便利など）	9.0%	819
7 病院や福祉施設への入院・入所、介護や同居など家庭の都合	6.3%	574
8 その他（）	8.8%	801

転職・起業・再就職のために転出される単身者の年齢別内訳

20未満-男	18
20代-男	443
30代-男	217
40代-男	90
50代-男	47
60代-男	16
70代-男	4
80以上-男	1
20未満-女	20
20代-女	341
30代-女	111
40代-女	39
50代-女	17
60代-女	8
70代-女	1
80以上-女	0